

なんダイヤ!?

What is this?

JICO.

創刊号
Autumn 2012

Handmade in Japan

兵庫県の

北西端、日本海

に面した小さな町

「浜坂」。かつて山地では

砂鉄が採れ、海は北前船航路の寄港地として栄えてき

ました。江戸時代後期から、針金や縫い針が盛んに生産され、

特に縫い針は「浜坂・みすや針」と称され、京都や大阪で

その名が知られていました。1873年(明治6年)弊社は「仲川

製針工場」として創業いたしました。当時はイン

フラが整っておらず、幾つもの峠を

越えて大阪方面へ製品を運び、

さらに冬の積雪時には行き

来さえ困難な状況でした。

しかし先人達はこの不便さ

をバネに、生産設備・治工具など

全てを、**自社で設計・製造・修理**する

という独立独歩の精神へと昇華させました。その後、縫い針から蓄音

器用鋼鉄針の製造へ至り、1959年(昭和34年)10月「日本精機宝石工業株式会社」(JICO)を設立。レコード宝石針やダイヤモンド工具、歯科用

ダイヤモンドバーなど、さまざまな製品へ展開してきました。あら

ゆることに**好奇心と疑問**を抱き、「**これなに?**」

と追求することがモチベーションアップの原動力です。但馬の

方言では「**なんだいや?**」、この言葉をタイトルにいただきました。『細部まで心配りが行き届いた、「**おもてなし**」のようなモノ**づくり**』—これこそが、我々の目指す“made in Japan”です。

営業が綴る、日々のできごと。

営業

本部の
お仕事日記

Vol.1 営業/城戸 梨衣

私が初めて企画した商品「奏-KANADE-」

「レコードクリーナー CLASSICの復刻版を作りたいなっ!」

そんな軽い一言から全てが始まりました。

2011年7月に入社し、初めての商品企画。

自らコンセプトを考え、商品のイメージ作りやサンプル作成を自ら依頼しました。

そんな苦労の末出来た収納箱の試作品を

「仏壇みたい」「賽銭箱やな」と同僚に言われ……心がズタズタになり涙する。ことも。

しかし、協力会社のトップマネジメントの方々と意見交換する事はとても刺激的で楽しく、忙しい中にも充実感がありました。

発売に向けて本社の関係各部門との会議では、プレッシャーに押しつぶされそうになり再び涙。

すごく良いもの
ですよー!!

多くの涙を乗り越え、出来上がったすばらしい商品に今は大満足♥です。私の価値観に共感してくれる方が、この商品を買ってくださるのを楽しみにしております!



部門STAFFのオモイ。

見逃しません! 品質管理部門

私たちにとって最大の責任テーマは「確かな品質」です。一つの製品が完成するまでには、それぞれの工程にたずさわる作業者の「まごころ」が込められています。「より正確により美しく」をモットーに、よりお客様に満足いただけるよう頑張っていきたいと思います。

正確さが
命です!

支えています! 経営管理部門

経営管理室所属の2人は人生経験が豊かで、あらゆる状況において社員が相談に管理室を訪れています。一人はパソコンを駆使してデジタル思考部門を担当、



もう一人はソロバンを駆使してアナログ分野を担当しております。このように日本の技能を生かしながら、新旧の融合をはかって当社と日本の未来を支えています。

アナログ
なら
おまかせ!

社長の独り言

かずやんの
Wonder
Land!

50歳を目前にして、青臭いことに固執するかなと思えば、やけに人生の残り時間に思いを馳せたりしております。そんな私がまだ三世代社長の、まだまだ不惑な真摯な思いに任せて書いてみようかと思っております。

●●●●「本物志向」●●●●

今春縁あって1台の蓄音器を手に入れました。弊社では現在も蓄音器の針を取り扱っております。そのくせ、まともな蓄音器の機種を持っておりませんでした。そこへやってきた「クレデンザ」という代物。何でも蓄音器の王様と呼ばれていたらしく、当時は家1軒程の価値があったとか。サイズは冷蔵庫並で、中々の風格の持ち主。同時に蓄音器用のレコード盤も何枚か入手し、お客さんが来る度に聴いて頂いております。「江利チエミ」「ベッキー・葉山」「プレスリー」等々。驚かされるのは、その音量の大きさ。電気仕掛けではないと分かっていながら、聞かされた人は決まってコメントを探す有様です。特筆すべきは音の生々しさ。当時は「せーのっ!」という感じの一発録りだったのでしょうか。その緊張感や息遣い、間奏の時に立ち位置を入れ替わった?とか、歌手は今しゃがんだかな?というやり取りまでもが聞こえてくる様です。そして複数の人々が息をつめて音楽を録音するという気持ちの結晶に尊さを感じ、こういう感覚っていつの間になくなったんだろう?憧れの念すら覚えております。本物とは、生々しい作り手の思いを伝える事であり、決して外見ではなく、ご使用になることで初めて分かって頂けるものだと思っております。

Vol.1

研究 セクションの お仕事

環境にやさしい
UV処理

技術部 山本 晋也

「めっき前処理の簡素化・UV洗浄」について、昨年11月と今年の3月に社外にて発表を行いました。UV洗浄は、従来の湿式方式の水や薬品を使用せず、太陽から放射されているものと同じUV光を機械的に発生させ、その強力かつ高密度な光線で洗浄するものです。UVを導入することでめっき前処理は大幅な工程削減、水、薬品の使用量削減、そしてコスト軽減が見込まれる環境にもやさしい処理です。

社外発表会では大学、企業といっためっき専門家を前に発言を行い、今まで感じたことのない緊張感で言葉に詰まることも度々ありましたが、会社を代表して発表することができたことや、初めて会社に貢献できたという思いを得る事ができ、これまでにない達成感を味わうことが出来ました。

今後も「めっき」に関する研究が具体的に製品化されるよう取り組んでいきたいと思ひます。



懐かしい
蓄音器の調べを堪能!
JR浜坂駅を降りると、真向かいに赤い暖簾のかかった「まち歩」き案内所・松鎮庵(町立)があります。町を訪れた方々に町なか探索の案内をする施設ですが、ここでは昔懐かしい「蓄音器」を堪能することが出来ます。豊かな音色が人気で、弊社の製品「鋼鉄針」がここでも活躍しています。

創刊に寄せて

会長 仲川 弘

モノづくりのはじめは、縫い針「浜坂みすや針」。明治6年創業。140年の歴史を礎として、音と「ダイヤモンド」にこだわり、事業を展開してきました。お客様一人一人のご愛顧を頂戴し、着実に前進できました。

たこと深く感謝申し上げます。これに甘んじることなく日々研鑽を積み、報国の念を持って奉仕してまいります。この度「社内報」を創刊できますことはこの上ない喜びであります。紙面を通じて、情報を発信し、また情報を共有し、全社一丸となつて事業発展に尽くしてまいりたいと思ひます。

編集後記

兵庫県・新温泉町。但馬と因幡の国境(くにぎわい)。日本海に面した町。流れる風は、ようやく新しい秋色になってきました。時を同じくして弊社にも新しい風が流れてきました。「社内報」の創刊です。会社・社員の頑張りや伝え、お互いが元気になる契機になればと思っています。(新古)

発行 JICO 日本精機宝石工業株式会社 NIPPON PRECISION JEWEL INDUSTRY CO., LTD.

[本社/工場] 〒669-6701 兵庫県美作郡新温泉町芦屋100番地 TEL: 0796-82-3171(代表) FAX: 0796-82-4110

[営業本部] 〒541-0054 大阪市中央区南本町1-3-9サンコービル8階 TEL: 06-6264-1200(代表) FAX: 06-6271-1260

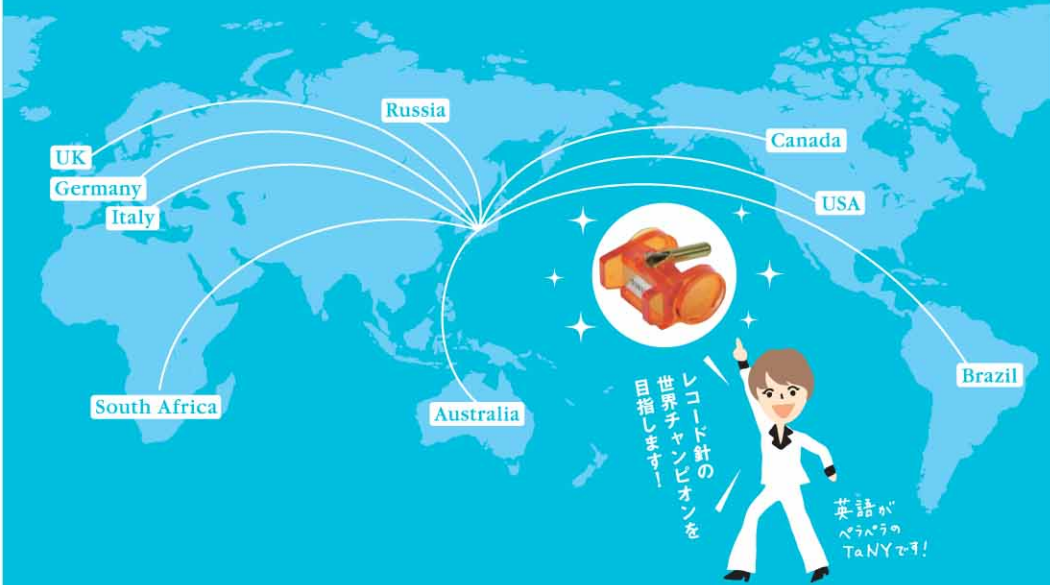
http://www.jico.co.jp

●このフリーペーパーに関するお問い合わせ先: 経営管理室 新古まで ●WEB等への無断転載・転用はお断りします。

なんダイヤ!? What is this?

Handmade
in Japan

世界72カ国へ羽ばたく JICOのレコード針



JICOの技術 1

レコードの奏でる豊かな音を守るレコード針

JICOのレコード針は、およそ2,000種類(約30メーカーに対応)のモデルがあり、その全てを1本単位で一貫生産しております。1本のレコード針には最小で2個、最大で45個のパーツが必要であり、ひとつずつ手仕事で組み上げていきます。製造工程に必要な工具や治具、検査機器は全て自社で設計、製造し、多品種の品質維持には不可欠なものとなっています。レコード針の針先はダイヤモンドのチップで出来ています。様々な形状を取り揃えており、ユーザー様の幅広いご要望にお応えして

ます。また、海外向けのサイトより、現在72カ国へレコード針を出荷しています。

海外用 <http://stylus.export-japan.com/>
国内用 <http://shop.jico.co.jp/>



営業本部
海外お客様担当
谷 朋子

海外のお客様担当のTaNYです。海外の方はこちらもたじたじになってしまうほどの知識をお持ちの方が多く(ご自身で周波数測定器をお持ちだったり!)、為になるご意見を頂く機会が山ほどあります。レコード針職人の「技」と、お客様の「理論」を繋ぎ合わせ、より良い製品作りにつなげられるよう日々模索しています。英語も針の知識も一流への道は遙か彼方ですが、「英語+針」の知識といえはTaNYになれるよう修行中です。



海外WEBサイトからのご注文ランキング

1 アメリカ 2 ドイツ 3 カナダ
続いて、イギリス、ロシア、フランスの順。その他、バングラディッシュやウクライナ、オマーンやエクアドルからも!

JICOの技術 2

削る

【電着ダイヤモンドバー】

JICOでは、歯科用及び工業用ダイヤモンドバーをシャंक(軸)加工から電着まで一貫生産しています。シャंकは1本ずつ手作業でマスキングし、お客様のご要望に合わせてダイヤモンド(またはCBN)砥粒を電着しております。ダイヤモンドバーは、数万から数十万回転という使用環境にさらされるため、一切の妥協なく中間検査を行います。



JICOの技術 3

測る

【ゲージコンタクト】

ゲージコンタクト(測定器)は、円筒研削盤を用いた加工現場ではなくはならない計測ツールのひとつです。加工されるワークに合わせて、すべてオーダーメイドで製造しています。また接触(測定)部を天然ダイヤモンド・焼結体ダイヤモンド(PCD)・超硬の中から、お客様の用途に合わせてお選びいただき、ご希望のチップ形状にR研磨します。



JICOの技術 4

整える

【ドレッサ】

ドレッサは、砥石の表面を整形及び目立てし、再生させるダイヤモンド工具の一種です。JICOでは現在、角錐ドレッサ・円錐ドレッサ・単石ドレッサを製造しております。JICO製のドレッサは、天然ダイヤモンドだけを使用し、八面体と十二面体の中でも純度の良い高品質の原石を、人の手でひとつずつ選り分けて製造しております。



JICOの技術 5

拭く

【レンズクリーナー】

JICOは、CD・DVD・ブルーレイと様々な光学式ピックアップレンズのクリーナーを開発、製造しております。これらの製品ユーザー様にとっては使いやすく、クリーニングされるピックアップレンズにはやさしく(安全に)をコンセプトに植毛方法やクリーニング方式など数々の特許を有し、PC用品サプライメーカー、デバイスメーカー、カーオーディオメーカー、雑貨ブランド向け等、それぞれの用途に合わせて生産を展開しております。



JICOの技術が集結!

オーディオ・ホームシアター展に出展!

会期 10/19(金) 20(土) 21(日)
会場 秋葉原UDXアキバスクエア
富士ソフトアキバプラザ

JICOを
しっかり
PRする
ように!

展示会前日

了解です!

専務

じょうとと
読みよう

私営業の城戸が
今回の展示について
ご案内いたします!

2012 10/19(金) 20(土) 21(日)
秋葉原UDXアキバスクエア・
富士ソフトアキバプラザにて行われる
オーディオ・ホームシアター展に出展。

JICOのブースは
秋葉原UDXアキバスクエア
<B2-1>です!

JICOのブースでは、
レコード針、新商品の
展示を行っています。



弊社の新ブランド
「プラスアス」も
よろしくです!



新商品

「レコードクリーナー
KANADE」
2006年発売の「レコード
クリーナー CLASSIC」の復
刻版「レコードクリーナー
KANADE」をこの度新しい
新装に発売いたします。
(WEB限定販売)

クリーナー本体の革と糸は、
ヨーロッパ高級ブランドの靴
メーカーと同じものです。収納
箱は「檜」の間伐材を採用。釘を
一切使用しない組づくりの匠に
よる「寄せ木細工」です。

アナログだけが持つ温かさや
深みをゆっくりお楽しみ頂くた
めに、私どもの技術がお客様
のお役に立てるよう、これからも
頑張ります!



JICOを支える! 人々

JICO Wo Sasaeru Hitobito

勤続年数4年と6ヶ月
STYグループ所属
田中陽子
TANAKA
Yoko

勤続年数30年
部品グループ所属成型担当
小谷久仁子
KOTANI
Kuniko

おおよそ2000種類あるレコード針は、
全て手作業で、1つずつ組み上げており、
国内や海外のお客様から受注を頂いて
生産しています。
私が行う作業は、直径0.25mm、
長さ0.6mmの小さなダイヤモンドチップを、
最先のアルミニウム製の
カンチレバーに1本ずつ埋め込んでいく、
レコード針生産の一番最初の工程作業です。
カンチレバーにチップの方向を確かめながら
埋め込んでいきます。お客様のために
心をこめてモノづくりに励んでいます。

製造した針が
世界中の人々に
届いているのが誇り!

レコードを聴き続けてくれる
お客様のために、
1本1本想いを込めて!

「音検」は出荷前の重要な検査で
す。出力の確認やオシロスコープ
によるスイープ信号波形の確認
のほか、実際にレコードを再生し
て音質を検査しています。女性
の演歌が検査に適しており、現
在は石川さゆりさんの「風よつたえて」を使用しています。

石川
さゆり!

私達も忘れないで! JICO 自慢の伝統機械

レコード針ホルダー加工
プレス。ホルダー用のパイ
プを品番に応じて1.6cm~
2.3cmに切断し、その切り
口をラップ状に加工しま
す。この器具も社内で開
発・製造したものです。

社内で
開発した
スグレモノ!

技術部 田中邦明さん(25)が、8月25日付け神戸新聞で紹介されました。但馬の若者たちが故郷で奮闘している姿をシリーズで特集しています。ダイヤモンドには未知の可能性が詰まっている。いつか心から満足のいく製品をつくりたい(田中さん談)

技術部 田中邦明さん(25)が、8月25日付け神戸新聞で紹介されました。但馬の若者たちが故郷で奮闘している姿をシリーズで特集しています。ダイヤモンドには未知の可能性が詰まっている。いつか心から満足のいく製品をつくりたい(田中さん談)

技術部 田中邦明さん(25)が、8月25日付け神戸新聞で紹介されました。但馬の若者たちが故郷で奮闘している姿をシリーズで特集しています。ダイヤモンドには未知の可能性が詰まっている。いつか心から満足のいく製品をつくりたい(田中さん談)

おなじみ! 注目!

たじまで働く
~奮闘する若者たち~

日本機械宝工工業 田中 邦明さん(25)

細かな作業通し針開発

おや?

外から見たJICOを
語ってもらいました!

うわさの
JICO

本当に、
HANDMADE
IN JAPANを
実感出来る
製品です!

(株)ヤマハミュージック大阪
心斎橋店
店長 天野 雅弘 様

JICOさんのお取引はレコード盤の時代
からCDレンズクリーナー時代を経て永く続
いています。今でも2,000種類のレコード
針、SP用鋼鉄針を製作出来る世界でも貴重
な会社ですね!

音にこだわりをお持ちになったお客様の多
い心斎橋店には、レコード盤愛好の方も多
くレコードスプレー、クリーナーと併せて喜
ばれています。